

# 新型コロナウイルス抗原定性検査の手順

ロシュ・ダイアグノスティックス(株) SARS-CoV-2 ラピッド抗原テスト

検査の手順の動画をこちらでご覧いただけます。読み込めない場合は下記URLに直接アクセスしてください。

[https://dianews.roche.com/antigen\\_at\\_pharma.html](https://dianews.roche.com/antigen_at_pharma.html)



## 検査手順

下記の手順をよく読み、正しくご使用ください

### 1

#### 検査キットの内容確認

以下の内容物が揃っていることを確認してください。

##### ◎内容物

- ①テストデバイス
- ②綿棒
- ③抽出用バッファチューブ
- ④ろ過フィルター
- ⑤ビニー (袋)



### 2

#### 検査準備

綿棒を袋から取り出します。

袋から取り出す際に、綿棒の先には絶対に手を触れないよう注意してください。



### 3

#### 検体採取 (必ず、鼻腔検体を採取してください)

鼻の中から検体を採取します。

鼻腔めぐり液採取

- ① キット付属の綿棒を鼻腔入り口から2cm程度、粘膜部分をめぐうようにしてゆっくり挿入します。
- ② 挿入後、綿棒を5回程度ゆっくり回転させます。
- ③ 挿入している部位で5秒程度静置し、綿球を十分湿らせた後、先端が他の部位に触れないようにそっと引き抜きます。
- ④ 採取した綿棒を所定の容器へ入れます。



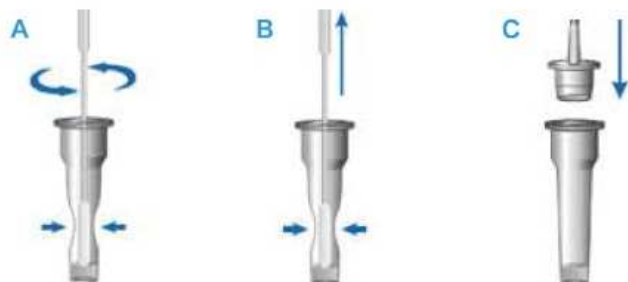
※採取の際にくしゃみが出る可能性がありますので、周囲の飛び散りに注意してください。  
※多量の出血や過度の鼻汁の付着は避けてください。

### 4

#### 試料調製

採取した検体を抽出します。

- A. 抽出用バッファチューブの蓋シールを開け、**3**の綿棒を入れて10回以上もみほぐします。
- B. 検体を絞りだすように、チューブから綿棒を引き抜きます。
- C. チューブにろ過フィルターをしっかりと差し込みます。



### 5

#### 検体滴下

テストデバイスを袋から取り出し、検体滴下孔へチューブから検体をゆっくり**3滴**垂らします。

※真上から滴下してください。  
※検体量不足にならないよう、ゆっくり3滴垂らしてください。



テストデバイスは水平を保ったまま、15分間お待ちください。

15分

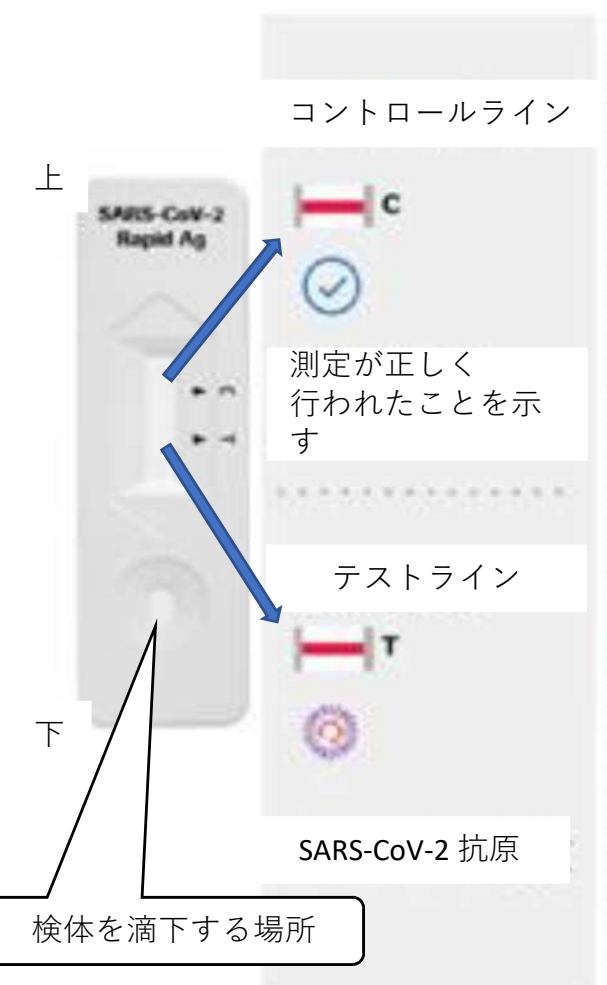
## 検査判定

**5**の約15分後に検査結果が判明します。

検査結果の見方は、裏面を参照してください。

滴下後30分以上たつと、時間の経過により結果が変わる場合がありますが、結果はあくまで結果判定時のものになりますのでご注意ください。

# 検査結果の判定方法



上

SARS-CoV-2 Rapid Ag

コントロールライン

測定が正しく行われたことを示す

テストライン

下

SARS-CoV-2 抗原

検体を滴下する場所

コントロールライン	テストライン	判定
あり	あり	陽性 (+)
あり	なし	陰性 (-)
なし	なし	無効 (警告)

コントロールライン あり  
テストライン あり

コントロールライン あり  
テストライン なし

コントロールライン なし

**陽性**

SARS-CoV-2 抗原が陽性であり、感染性を持っていることを示します。

※ただし、この時点では感染者として確定したわけではありません。お早めに医療機関を受診してください。

**陰性**

SARS-CoV-2 抗原は検出されませんでした。

※検査結果が陰性の場合でも、感染の可能性がゼロではありません。症状が出た場合は、速やかに医療機関を受診してください。

**無効**

コントロールラインが出てこない場合、測定は無効です。

※判定は、検体の滴下後、15分~30分の範囲内で行ってください。30分を経過すると、結果が変わることがあります。

## 使用した抗原検査キットを捨てるときの注意点

ビニール袋を二重にして、しっかりと封をし、4日間経過後に、燃えるごみ（可燃ごみ）として出してください。